



2005年3月期第3四半期 業績説明会

2005年2月9日

株式会社テレビ東京
(証券コード:9411)

<http://www.tv-tokyo.co.jp>

2005年3月期
第3四半期業績概要

常務取締役 経理担当
箕輪新一

2005年3月期業績予想



	連結			（単位：百万円） 単体			（単位：億円）	
	2004/3期	2005/3期	増減率	2004/3期	2005/3期	増減率		
売上高	109,332	116,400	6.5%	99,203	106,500	7.4%	タイム スポット	613 273
営業利益	3,700	5,300	43.2%	3,269	4,400	34.6%	番組制作費	406
経常利益	3,816	5,300	38.9%	3,763	4,500	19.6%	人件費	106
当期純利益	1,024	3,000	193.0%	1,122	2,700	140.6%	減価償却費	26
							設備投資額	15

2004年10月26日修正発表分

- 地上デジタル放送実施とエリア拡張に向けた投資は概ね予定通りに進捗
- 経営計画策定に併せて設備投資の試算を実施
「データ放送・1セグサービス等へのインフラ整備、
報道・スポーツ番組のデジタル番組としての質向上」
などを目指し従来の見通しを修正
- 来期は3~5億円の増加となる見込み

営業利益率5%を
2006年3月期で達成
以後、これを下限として
コントロール。

退職給付 新制度への移行について



今期の影響

移行時の損益	(単位:百万円)
確定拠出年金(DC)への未払金	2,751
退職給付引当金取崩	2,687
	<hr/>
	計 64

来期移行の影響

過去勤務債務	
一時金部分について新制度適用の影響分	103
適格退職年金を金利連動型確定給付企業年金(CB)への移行影響分	524
	<hr/>
	計 627

償却方法は10年間の定額法で実施

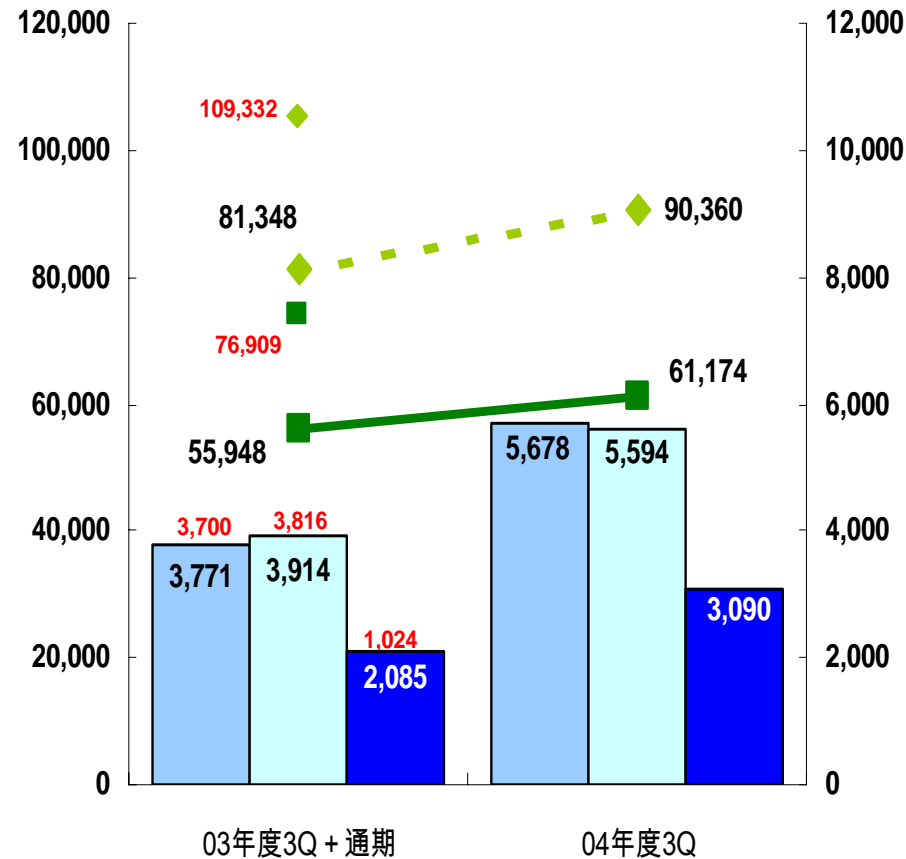


毎年63百万円を償却

連結 損益計算書の概況



(単位：百万円)



(単位：百万円)

	03年度 3Q	04年度 3Q	前期比
売上高	81,348	90,360	11.1%
売上原価	55,948	61,174	9.3%
売上総利益	25,399	29,186	14.9%
営業利益	3,771	5,678	50.6%
経常利益	3,914	5,594	42.9%
3Q(当期)利益	2,085	3,090	48.2%

■ 営業利益
 ■ 経常利益
 ■ 利益
 ◆ 売上高
 ■ 売上原価

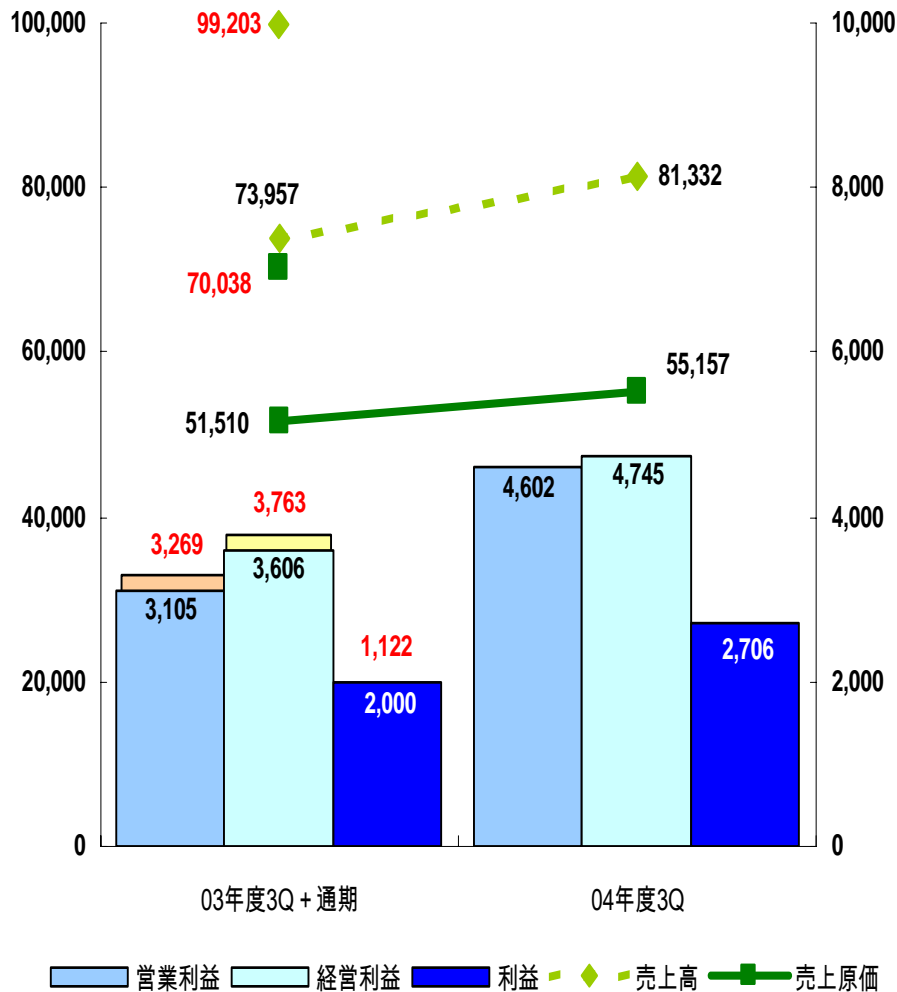
赤字は03年通期

単体 損益計算書の概況



(単位：百万円)

(単位：百万円)



赤字は03年通期

	03年度 3Q	04年度 3Q	
		前期比	
売上高	73,957	81,332	10.0%
放送事業収入	67,927	74,272	9.3%
その他事業収入	6,030	7,059	17.1%
売上原価	51,510	55,157	7.1%
放送事業原価	46,192	48,905	5.9%
その他事業原価	5,318	6,252	17.6%
売上総利益	22,447	26,174	16.6%
営業利益	3,105	4,602	48.2%
経営利益	3,606	4,745	31.6%
当期利益	2,000	2,706	35.3%

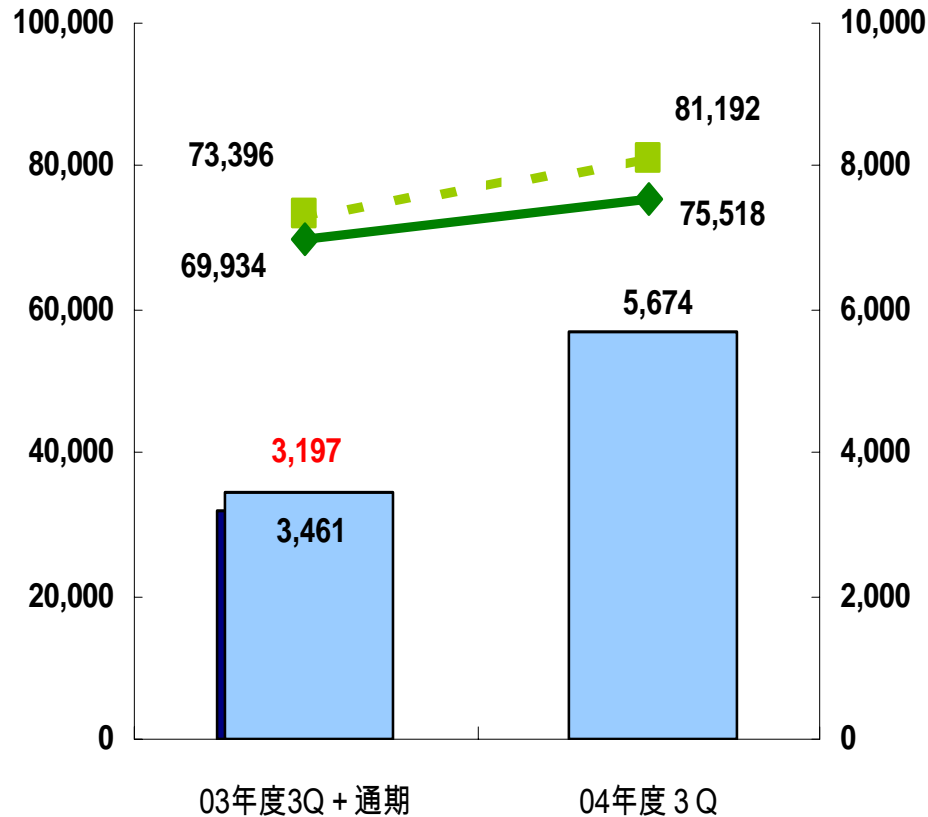
主な費用(原価計算前)

	03年度3Q	04年度3Q	前期比
番組制作費	28,644	30,287	5.7%
代理店手数料	12,377	13,944	13.1%
人件費	7,850	7,785	-0.8%
減価償却費	1,127	1,892	67.9%
設備投資額	2,113	998	-52.7%

連結 放送事業の概況



(単位：百万円)



(単位：百万円)

		03年度 3Q	04年度 3Q	前期比
放送 事業	売上高	73,396	81,192	10.6%
	営業費用	69,934	75,518	8.0%
	営業利益	3,461	5,674	63.9%

(注) 売上高は「セグメント間の内部売上高又は振替高」を含む

■ 通期 ■ 営業利益 ▲ 売上高 ◆ 営業費用

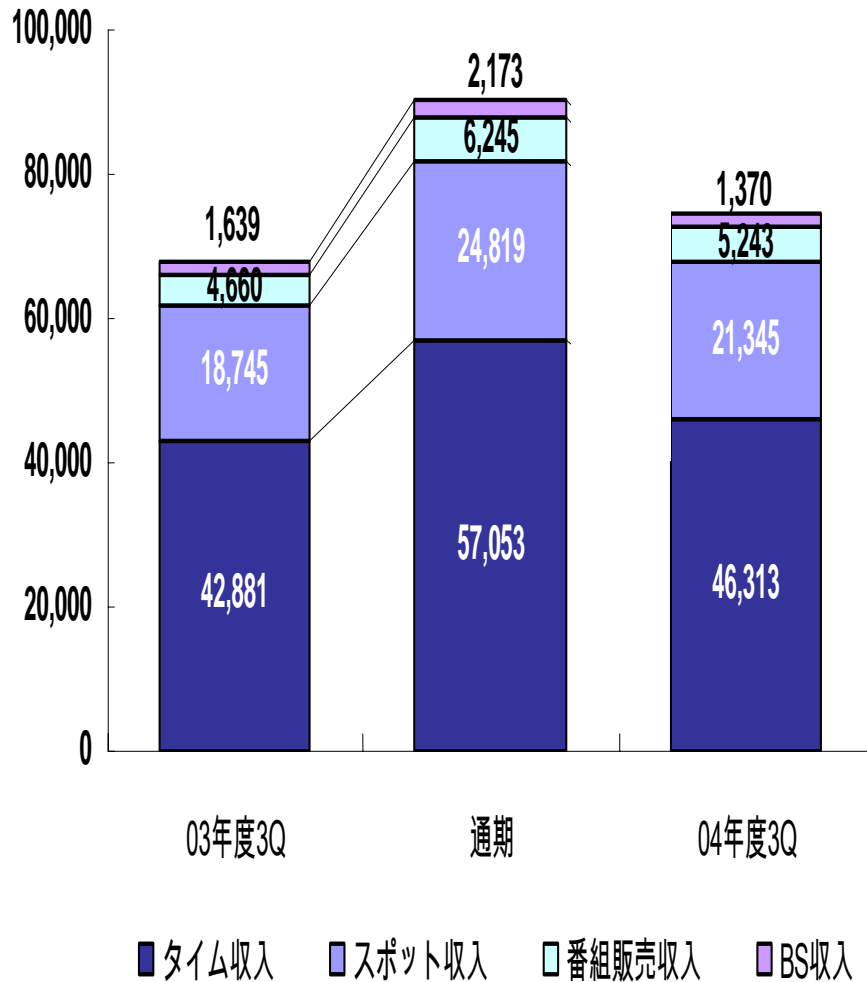
赤字は03年通期

単体 放送事業の概況



(単位:百万円)

(単位:百万円)



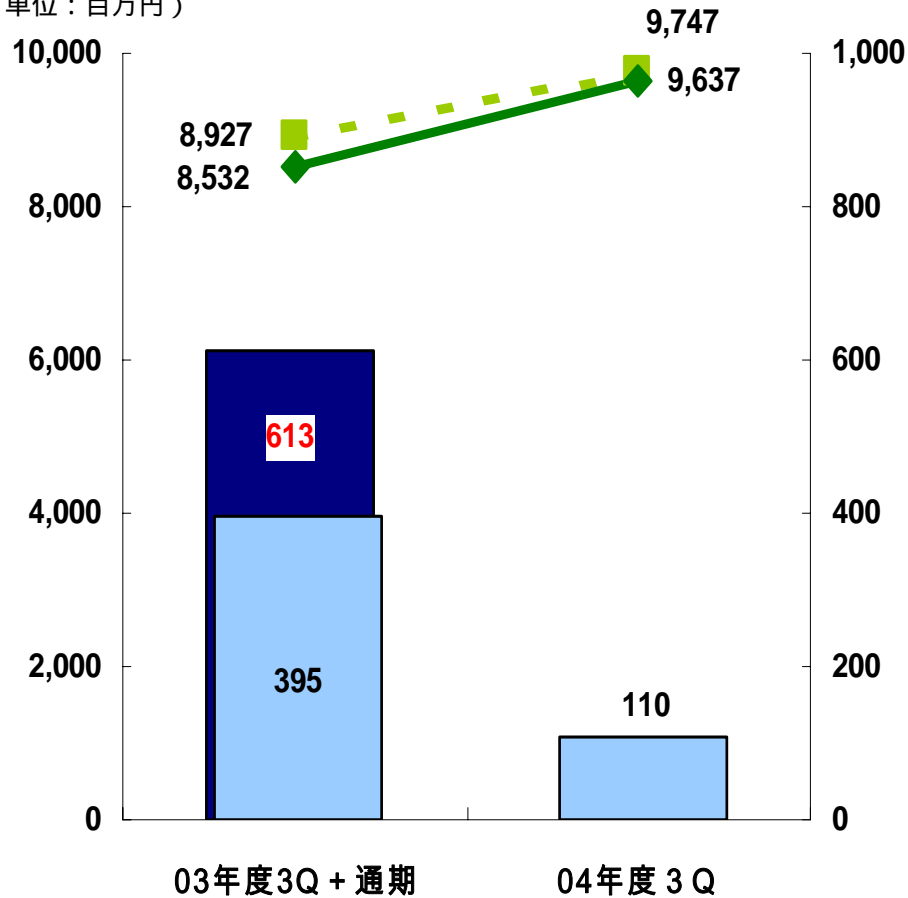
	03年度		04年度		
	3Q	構成比	3Q	構成比	前期比
放送事業収入	67,927	91.8%	74,272	91.3%	9.3%
タイム収入	42,881	58.0%	46,313	56.9%	8.0%
スポット収入	18,745	25.3%	21,345	26.3%	13.9%
(小計)	61,627	83.3%	67,659	83.2%	9.8%
番組販売収入	4,660	6.3%	5,243	6.4%	12.5%
BS収入	1,639	2.2%	1,370	1.7%	-16.4%

番組販売収入内訳	03年度3Q	04年度3Q	前期比
国内	2,891	3,004	3.9%
海外	1,164	1,563	34.3%
その他	604	675	11.7%

連結 ライツ事業の概況



(単位：百万円)



(単位：百万円)

		03年度 3Q	04年度 3Q	前期比
ラ イ ツ 事 業	売上高	8,927	9,747	9.2%
	営業費用	8,532	9,637	13.0%
	営業利益	395	110	-72.0%

(注) 売上高は「セグメント間の内部売上高又は振替高」を含む

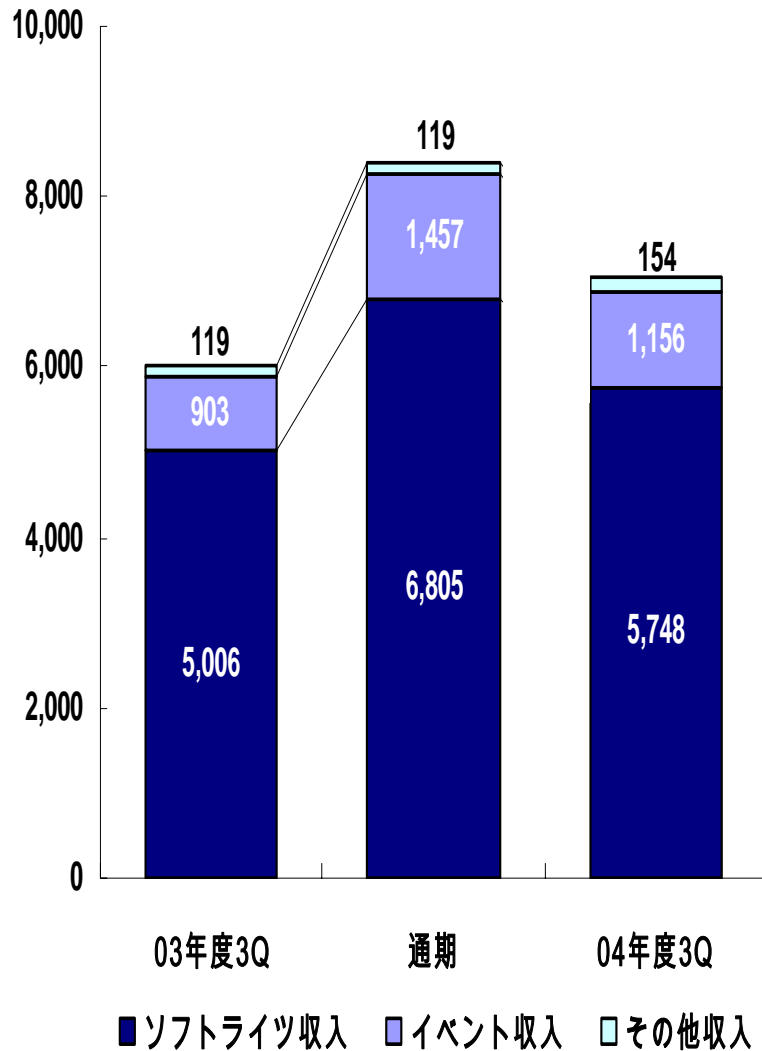
■ 通期 ■ 営業利益 ▲ 売上高 ◆ 営業費用

赤字は03年通期

単体 その他事業の概況



(単位：百万円)



(単位：百万円)

	03年度3Q		04年度3Q		
		構成比		構成比	前期比
その他事業収入	7,060	9.5%	8,214	10.1%	17.2%
ソフトライツ収入	5,006	6.8%	5,748	7.1%	14.8%
イベント収入	903	1.2%	1,156	1.4%	28.0%
その他収入	119	0.2%	154	0.2%	28.7%

ソフトライツ収入内訳	03年度3Q	04年度3Q	前期比
コンテンツ事業収入	3,993	4,435	11.1%
映像事業収入	1,013	1,313	29.5%

連結 貸借対照表の概況



(単位:百万円)

	03年度 期末期	04年度 3Q	増減
流動資産	37,980	45,080	7,100
固定資産	35,060	34,248	-812
有形固定資産	18,116	17,379	-737
無形固定資産	1,678	1,492	-186
投資その他の資産	15,265	15,375	110
資産合計	73,040	79,328	6,288

	03年度 期末期	04年度 3Q	増減
負債合計	35,459	33,660	-1,799
流動負債	19,860	18,898	-962
固定負債	15,599	14,762	-837
少数株主持分	804	803	-1
資本合計	36,776	44,863	8,087
負債・少持・資本合計	73,040	79,328	6,288

連結 キャッシュフローの概況



(単位:百万円)

	03年度 3Q	04年度 3Q	02年度	03年度
営業キャッシュ・フロー	1,971	5,581	3,454	3,919
投資キャッシュ・フロー	-3,148	-2,018	-4,842	-3,798
財務キャッシュ・フロー	-1,270	4,392	-3,282	-2,985
現金及び現金同等物	2,074	9,612	4,522	1,657

事業説明

常務取締役 経営戦略担当
鈴木民三

< 放送事業 >

ニーズを先取りする タイムテーブルの実現

1. 制作力強化、効率的な制作費の投下
2. GRP向上のための編成表の見直し

「月10万円で暮らせる町&村(仮)」(月19時)

*	03年10月	5日OA	9.6%
	04年	9月20日OA	11.1%
	05年	1月 3日OA	7.7%

「月曜エンタァテイメント」(月20時)

*	「血液型の秘密」	11.5%
	「魅惑のムード歌謡」	10.7%



ベルト番組強化
全日GRPの安定的確保

「朝は楽しく！」

「ランチチャンネル」

「シブスタ」後枠

特番

- ・ スポーツイベント
セパ交流試合
トリノ冬季オリンピック ほか

- ・ 大型ドラマ ほか

< ライツ事業 >

遊戯王デュエルモンスターズ

今四半期海外売上 約9億円
(内YU-GI-OH! THE MOVIE 約3.9億)

ポケットモンスター

劇場版2004が堅調
これにより国内商品化好転



©高橋和希 スタジオ・ダイス/集英社
テレビ東京・NAS

● アニメ事業の収益拡大

1. 「ポケモンフェスタ」「NARUTO祭り」
放送・映画・イベントの相乗効果
2. アニメの映画化を開発
第2の「ポケモン」「NARUTO」

● 一般番組の2次利用展開強化

「シブスタ」「未来MODEL」「怪奇大家族」

など

NARUTO

今秋から欧米各国で
一斉展開

- ・ 全米を網羅して放送開始
- ・ 欧州一部地域での放送も決定

初の欧米同時進行



©岸本斉史 スコット / 集英社・テレビ東京・びえろ

「焼きたて!! ジャぱん」
(毎週火曜19時～放送中)



製造・山崎パン、販売・ローソン

< その他の事項 >

- BSジャパンは2008年3月期黒字化を目指し、
第二位株主であるテレビ東京、
筆頭株主である日本経済新聞社と3社で
「経営改革委員会」を設置、方策を検討中
- 資本・経営は日本経済新聞社、営業・制作・編成など
業務支援はテレビ東京という役割分担の中で
スキーム構築

- 当社100%子会社である株式会社テレビ東京美術センターと同株式会社テレビ東京照明を2005年7月1日付をもって合併

- 本格的な地上デジタル放送の時代を迎え、
 - (1)番組制作における美術・照明業務の効率化とクオリティの向上
 - (2)営業部門の強化とグループ外業務の拡大による収益力強化
 - (3)管理部門の合理化によるコスト効率の向上により、テレビ東京グループの競争力の向上を図ることを目指す

質疑応答

係りがマイクを持ってうかがいます。

本資料に記載されている情報のうち、当社の計画、見通し、戦略、確信などの歴史的事実でないものは、将来の業績に関する予想値であり、現時点において入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断にもとづいております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、かかる予想値とは大きく異なる結果となりうることをご承知ください。

お問合せ先

株式会社テレビ東京 広報・IR部
TEL:03(3459)9411
FAX:03(5473)6393

- 1月25日(火) 放送の「教えて！ウルトラ実験隊」で取り上げた花粉症対策の中に、一部事実をわい曲した表現
- 番組打切りを決定
- 担当役員・プロデューサー計4名を処分